

# インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.232

2025年1月31日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

## パフォーマンス課題(やり取り)

外国語教育部会  
授業研究会

西宮市の小学校で外国語教育部会が授業研究会をおこないました。6年生の「思い出を伝えよう」という大きな単元(L.3～L.5の全25時間)で、目標は「お互いのことをよりよく知るために、過去をふり返って印象に残っている思い出を伝え合うことができる」です。

最初は、Warm up (5分)。電子黒板に写されたアルファベットを見ながら、D(dark など)、E(egg など)、F (fine など) のチャンツ、そして“How is the weather?” “It’s sunny.” と、リズムよく帯活動をおこないました。

次のSmall Talkは、“What did you do last week?” というKey phraseを使って、まず、T1とALTでやり取りをおこないました。子どもたちは、“I went to～.” “I enjoyed ～.” “I ate ～.” という既習事項の表現と“How was it?” という質問(新出表現)や、Key phraseと重なる、“What did you eat?” “What did you see?” などの表現を使ったやり取りを聞き、自分が何を伝えたいか考えます。その後、“Repeat after me.” と、全体で、“What did you do last week?” の発話練習がありました。

その後、T1と子どもで、子どもどうし何人かでやり取り。子どもたちはALTのヘルプも受けながら、“I went to Yokohama. I ate syu-mai” や、“I enjoyed playing with my friend. I enjoyed playing game.” などと答えていました。そして、ペアトークをへて、ずらしペアトークへと活動をすすめます。パフォーマンス課題(おしゃべり)にむけた、本時のメインの活動です。1分ごとにペアを変えながら会話していきました。電子黒板に残り時間を示し、時間の見通しがもちやすくしていました。

途中で活動を止めて、中間評価の時間がありました。ALTと“It was fun / nice / good.” などの表現を確認した後に、「言いたいけど、言えなかったことは？」と子どもたちに質問すると、「何を買ったの？」→“What did you buy?” , 「試合に勝った？」→“Did you win?” などが出ました。

後半のペアトークでは、これらの表現を使って、子どもどうしで会話している様子や、前半のペアトークよりも会話が続けられている様子も見られました。さらに“What game did you do?” など、聞きたいことの表現も習得していました。次々回の外国語の時間に、今日使った表現を活用して、ALTとおしゃべりパフォーマンスが計画されています。

授業の後半は、パフォーマンス課題(発表)にむけての準備です。T1からパワーポイントを使ってのプレゼンがあり、それについて評価はどうか、子どもたちと一緒に考えます。BからAの評価になるためのポイント(観点)を一緒につくりあげる形でした。子どもたちはワークシートに、まずは日本語で伝えたいことを書き、それを英語で書いていきました。最後はふりかえりを書いて、授業が終わりました。

授業後の話し合いでは、授業者から、「発表」は準備をすることができるが、「やり取り」をどうすると良いのかや、「過去の単元で学習したphraseが、思ったより定着していない(既習事項がなかなか入らない)」という話がありました。それらの話題について参加者で意見を出し合いました。また、個別最適な学びにもつながるデジタルポートフォリオのよさなどについても、積極的に意見交換をおこないました。



(本授業の授業案は「組合員専用ページ」⇒「各部会研究授業 指導案等」に掲載しています。ID・パスワードは各地域組合へお問い合わせください。)

★兵教組HP 組合員専用ページ⇒

